

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月26日		記入者		連絡先 2774
部 名	保健福祉部	課 名	地域福祉課	課長名	梅沢 道雄
事務事業名	慰霊祭開催事業				
予算上の事務事業名	慰霊祭開催費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	18110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します				
基本施策名	第1節 世界とともに生きる地域社会の実現				事業開始年度
施 策 名	第1施策 国際平和への貢献				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	相模原市慰霊塔設置に関する条例				
3 個別計画の概要	概要				
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)					(2) 対象 (誰、何)
本市慰霊塔に合祀されている旧軍人、軍属等の戦没者の慰霊を行う。				旧軍人、軍属等の戦没者の遺族	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> 戦没者合同慰霊祭納骨の儀 <ul style="list-style-type: none"> 日時 平成17年10月9日 (日) 開催場所 相模原市慰霊塔 新規合祀者 5名 参列者数 34名 戦没者合同慰霊祭 <ul style="list-style-type: none"> 日時 平成17年10月14日 (金) 開催場所 相模原市民会館 参列者数 約360名 					
6 関連・類似事業や他市の状況	国、県及び各市町村で戦没者慰霊祭を実施している。				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	1,109	1,097	1,081	1,457	1,457
一般財源	1,109	1,097	1,081	1,457	1,457
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	1,668	1,670	1,670	2,347	2,347
事業コスト合計	2,777	2,767	2,751	3,804	3,804
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	相模原市戦没者合同慰霊祭			対象名称と単位	参加者数 (人)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	2,777	2,767	2,751	2,889	2,889
対象数	420	360	394	400	400
単位あたり経費(円)	6,612	7,686	6,982	7,223	7,223
前年度比		1.16	0.91	1.03	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	開催の回数（回）	指標式と指標の説明	条例により「年1回開催する」と定められている。		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	1.0	1.0	1.0		
目標	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	参加者数（人）	指標式と指標の説明	参加者数/遺族会会員数*100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	36.9	32.1	37.2		
目標	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
目標達成度（%）	123.0	107.0	124.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		本市関係戦没者遺族、来賓等が一堂に会し、戦没者を追悼し、遺族の労苦に深く敬意を表するとともに、永遠の平和への決意を新たにする行事であり、継続して実施する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
・今後とも会議を通して遺族会員に周知するとともに、「広報さがみはら」に掲載し、参加を呼びかける。			特になし		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			